



若林園長ごあいさつ

新年度が始まって1か月余経ちましたが、ゆりかご園に通園されている園児さんご家族の方々もまだ環境の変化に慣れない方もいらっしゃるかもしれません。今回は生活環境の重要性についてお話しします。

2013年、オーストラリアの作業療法士ノヴァックが脳性麻痺のある子どもへの支援に関する論文（システマティックレビュー）を発表しました。それは訓練室だけで行っている個別の機能的リハビリだけをしていても、生活動作や社会参加の改善には繋がらないという内容でした。2020年に再調査が行われていますが、同様の結果が示されています。また2019年にはヨーロッパ小児障害学会は発達性協調運動症の支援に関するガイドラインを発表しました。そこでも頻度の少ない（例えば月に1〜2回の）機能訓練よりも、より多くの時間を費やす毎日の生活動作や遊び活動の中で直接的に支援することに効果があるとされています。こどもにとって一番身近にいる家族や支援者（教師や保育士）が多職種連携をしながら、普段の生活環境の中でこどもに働きかけることの重要性を述べています。こうした論文が発表されてから、それまで機能訓練を主にこどものリハビリをしていた世界中のセラピストが衝撃を受け、支援や介入方針の見直しをしています。

今年度ゆりかご園では、保育士とセラピストが連携をして生活活動や遊び活動の場面でより良い発達支援が展開できるよう、園内の生活環境・遊び環境を整える取り組みを始めました。まだ試行的な段階であるため、手探りでなっています。通園されているご利用者の皆様から様々なご意見を頂きたいと思っております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

ひまわりっこクラブ開催～春休みバージョン～

きょうだい児会ひまわりっこクラブ春休みバージョンを行いました！ご参加いただいた皆様ありがとうございました。今回はリクエストが多かった外遊びや今流行りのシールを取り入れてみました。室内でのチーム対抗オセロゲーム、シールやお絵かきでのオリジナルバック作り、桜が咲いているなかでお花見をしながらのおやつパーティーやボール送りゲーム…などなど1時間半のなかで盛りだくさんで楽しみました！会を重ねるごとに距離が縮まってきているように感じています。今回チームでの遊びも行ったことでより一層仲が深まっていたように思います。

「がんばれ」と同じチームのメンバーを応援する声や顔なじみになって会うとすぐに「久しぶり！」「外で遊ぼう」など和やかな雰囲気が感じられました。帰るころにもっと遊びたいと嬉しい言葉も聞こえてきました。今後きょうだい児会でしてみたいことのアンケートをとらせていただいたので参考にしながらみんなで楽しいきょうだい児会を作っていきたいと思っております。（大谷）



新任職員あいさつ～はじめまして～

4月よりお世話になります、理学療法士の清水俊行と申します。今までは、病院で成人と小児のリハビリに携わってきました。ゆりかご園では、この園に通う子どもとその家族の生活を支援できるように、個々に合ったアドバイスやリハビリを行っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。（清水）

はじめまして、作業療法士の松村です。これまでは医療機関で子どもの外来診療を中心に行っていました。療育施設での勤務は初めてですが、生活場面や遊び、作業療法などを通して、子どもたちの成長と一緒に共有できればと思います。これからよろしくお願いいたします。（松村）

はじめまして。4月から入職させていただきました、作業療法士の瀧本祐香と申します。今までは、お子様の医療センターや発達支援センターで働いていました。ゆりかご園でも、お子様と楽しく仲良く笑顔で過ごせるように、保育や給食、個別の作業療法と一緒に頑張りたいと思っております。これから、よろしくお願いいたします。（瀧本）

はじめまして。4月から入職させていただきました、保育士の川井一真と申します。ゆりかご園に来られたお子様・保護者の方が安心して落ち着け笑顔で過ごせる環境を作り保育や支援に取り組む頑張りたく思います。今後ともよろしくお願いいたします。（川井）

新年度各クラスあいさつ～一緒にたくさんの経験を～

うさぎ組 今年度が始まり、一カ月が経ちました。うさぎ組では並行通園のお子さまも多く、新しい環境での生活に戸惑いや疲れもあったことと思います。ゆりかご園が少しでも安心して過ごせる場となるよう、職員一同心がけてまいります。今年度は、一人ひとりのペースを大切にしながら、生活や遊びの中での「できた」を少しずつ積み重ね、自信へとつなげていければと思います。また、思いや気持ちを様々な形で表現し、やりとりの楽しさを感じられるよう支援してまいります。こうした経験を地域の園での生活にもつなげていけたらと考えています。ご家庭や地域の園でのご様子に加え、お子さまのいま興味のあることなども、是非お聞かせいただけると嬉しいです。お困りごとやご不安なことがあれば、いつでも近くの職員にお話し下さい。一緒に考えていくことができればと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。（山口）



りす組 新年度がスタートし約一カ月が経ちました。初めは新しい環境に緊張した表情や慣れない様子のお子さまでしたが、園での活動を繰り返すうちに笑顔や和やかな様子のお子さまが増えてきて担任や環境の変化にも慣れてこられたのではないかと思います。りす組での四季折々の活動を通して「楽しい」「もっと」を少しずつ積み重ねて自信に繋がったり、人と関わることを楽しいと感じたり、お友だちと過ごす中で関わりがうまれたり今後のお子さまの成長の一助となれば担任一同、嬉しく思います。時には活動内容が「ちがう」「いや」の気持ちもあるかもしれませんが何がイヤだったのかお子さまの気持ちに寄り添いながら努めてまいります。親子共に楽しみに、または安心して通える場所でありたいと思っておりますので何かお困りごとやご不安がございましたらお話し頂ければと思います。一年間、よろしくお願いいたします。（丸喜）

